

理工学部と農学部が

2019年度から

生まれ変わります。

※設置認可申請中

※佐賀大学は、地域創生の中核的拠点を目指し、2019年4月に下記のとおり理工学部及び農学部の改組を予定しております。

これら計画は、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定するものであり、変更があり得ます。

※27ページに掲載している取得可能な教員免許については、教育職員免許法及び学部改組により、文部科学省に教職課程認定を申請しているため変更があり得ます。

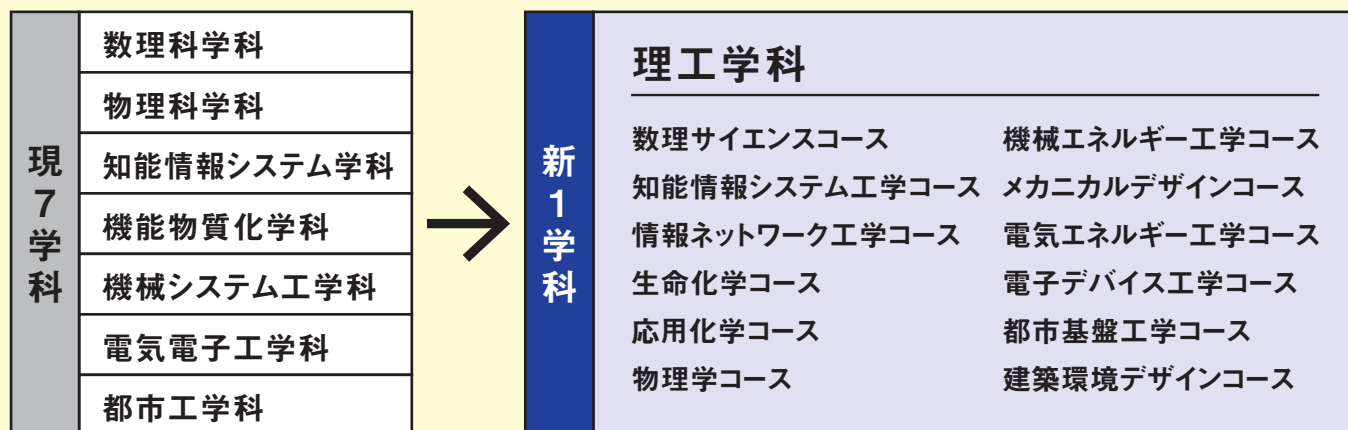
理工学部は1学科12コースへ、農学部は1学科4コースへ 1学科構想でめざす「地域創生に役立つ人材育成」

2019年度より佐賀大学理工学部、農学部は改組が行われます。

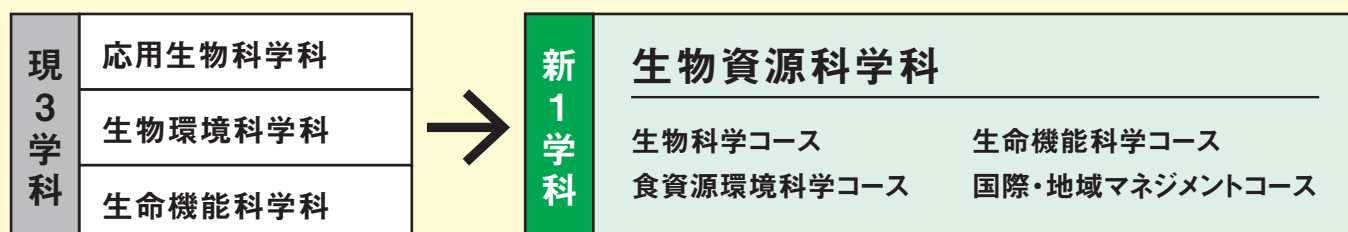
理工学部、農学部それぞれ学科を1つにまとめ、2年次よりコース配属するシステムへ。

基礎を身につけてから専門分野を決めていくことができます。

理工学部 〈1学科12コース〉



農学部 〈1学科4コース〉



改組の趣旨

「やりたいことを見つける」ための教育システム

経済環境や産業構造の変化に伴う社会ニーズに柔軟に対応できる体制づくりを行います。

- 理工学・農学の主要な分野をカバーする多様なコースの設定
- 卒業後の進路の選択肢・可能性を広げる教育分野の導入
- 1年次に全体を学び、2年次からコース配属する 入学後のコースの選択によるミスマッチの解消

POINT1

基礎力の向上とより深い専門知識の修得

学生の適正に合った、各人の学習意欲をかきたてる専門分野の学びを可能にします

- 社会の動き、個人の学びの変化に柔軟に対応できるように基礎力を向上
- 実践的授業の取組みで複眼的視点・俯瞰的視野を養成

「佐賀大学だからできること」を活かすプログラム

佐賀大学の強みを活かした教育体制の提供を行います

- 地域社会・企業と連携したプログラムの導入
- 地域と連携したキャリアデザイン

社会に求められる教育プログラムの強化

POINT3

基礎学力の強化

キャリア教育の充実

データサイエンス教育の設置

POINT2

地域創生に役立つ人材の育成

📖 基礎

⚙️ 専門性

👤 実践力

💡 対応力

💡 問題解決力

改組のポイント

POINT 1	POINT 2	POINT 3
<p>入学後のコースの選択</p> <p>「何を専門で学ぶ」かは入学してから決めていきます 「どんな学部で学びたい」かは明確でも、具体的な分野は内容を知ってからという学生や、いろんな分野を学びたい学生もいます。そこで1年次は学科全体の基礎を学び、コースを把握し、2年次から専門コースへ配属と、段階を踏んでコースを選択していきます。しっかりと勉強内容を把握していくことでコース選択がしやすく、また進級してからのミスマッチをなくします。</p>	<p>基礎学力の強化</p> <p>専門分野を社会で上手に活かしていく グローバル化や科学技術の進展に対応すべく、教養教育科目にも力を入れています。情報セキュリティ教育や研究者倫理・技術者倫理教育を行う理工リテラシーなどで、理工系専門分野と社会との連携を学びます。また、これからますます大切になっていく知財教育も、知的財産とは何か、大学が培ってきた知的財産をどう守り、どう活用していくのかを、段階的に学び活かしていきます。</p>	<p>データサイエンス教育</p> <p>理工学や農学をデータから読み解きます 社会のニーズに応えるべく、ビッグデータを活用したデータサイエンスに取り組みます。佐賀大学がこれまでに集積してきた貴重なデータや、社会の膨大なデータを解析し、必要な情報を学問や事業に活かしていく技術と知識を培います。今後ますます増えていくデータの必要性を見極め活かしていく上で、非常に重要な学問です。</p>